



主な内容

史料探究 杉文の生まれた年が確定	P4
ズームアップ トーフレ(株) 中野勝利 (大阪府)	P6
じょうじ亭店主 大谷浄二 (萩市)	P8
創業 100年 大谷提灯店 大谷育男 (萩市)	P9
メンタルコーチ 馬場真一 (萩市)	P10

吉田松陰誕生地には、当時の間取りを示す敷石が、復元されています。3畳の玄関と6畳2間、3畳2間、台所、別棟の納屋と厠という簡素なもの。松陰先生が松本村清水口へ転居する19歳まで過ごした場所で、この場所から松陰先生や妹の文も見た日本海に張り出す指月山の景色が今も広がっています。

8月上旬から大河ドラマ「花燃ゆ」の萩でのロケも始まり、来年の放映が今から楽しみです。

第118号 2014年7月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458

萩市ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

日本海と指月山 吉田松陰誕生地から





大河ドラマ「花燃ゆ」

吉田松陰役に伊勢谷友介

久坂玄瑞役、高杉晋作役も発表

来年の大河ドラマ「花燃ゆ」の吉田松陰役が伊勢谷友介さんに、また、松下村塾の双壁といわれた久坂玄瑞役が東出昌大さん、高杉晋作役が高良健吾さんと発表されました。

すでに発表されているヒロイン「文」役の井上真央さん、小田村伊之助(楢原素彦)役の大沢たかおさんに続いて重要な登場人物が紹介されました。

左から高杉晋作役の高良健吾さん、吉田松陰役の伊勢谷友介さん、ヒロイン「文」役の井上真央さん、久坂玄瑞役の東出昌大さん

伊勢谷友介(吉田松陰役)

1976年(昭和51)東京都生まれ。1999年、映画「ワンダフルライフ」で俳優デビュー。2010年、NHK大河ドラマ「龍馬伝」に高杉晋作役で出演。2011年、代表を務めるリバースプロジェクトでは、萩市とまちづくりでコラボレーション。

東出昌大(久坂玄瑞役)

1988年(昭和63)埼玉県生まれ。モデルとして活躍後、2012年、映画「桐島、部活やめるってよ」で俳優デビュー、第36回日本アカデミー賞新人俳優賞など受賞。NHK連続テレビ小説「ごちそうさん」、「あまちゃん」などに出演。

高良健吾(高杉晋作役)

1987年(昭和62)熊本県生まれ。2006年、映画「ハリヨの夏」で映画初出演。2013年には、主演映画「横道世之介」で第56回ブルーリボン賞主演男優賞受賞。NHK連続テレビ小説「おひさま」などに出演。

出演者の意気込み

記者会見で伊勢谷さんは「時代を動かすときに、自分の命をどう使うか。僕もそのつもりで生きていく。その元は、吉田松陰先生。この役をいただいたのは、本当に光栄。彼の言葉じゃないですけど、彼らより狂うことで世の中を変えていける、そんな男を表現できたらと思っています」とあいさつ。

東出さんは「久坂玄瑞は、若くても覚悟をもって物事にあたった素晴らしい人物だと思う。この役をやらせていただくにあたって、覚悟をもってできればと思う」。高良さんは「萩という小さな町で、高杉たちが、そこで生まれて、そこで何を感じたか。自分がちゃんと高杉晋作を生きたら、どのように頑張るので、楽しみに」と話されました。

今後の出演者もイケメン

制作統括の土屋勝裕さんは、「今回発表した3人は、死をもって次の世代に何かを残した3人。そういう思いもあって3人を一緒に発表した。松下村塾の塾生は個性派が多い。どんどんイケメンを投入する」と発表の経緯などを説明されました。

主な登場人物が発表され、ドラマに対する関心が萩市内でも高まっています。

8月に萩ロケからクランクイン

クランクインは8月上旬、萩市内でのロケも行われ、現在、エキストラの募集も行っています。

大河ドラマ「花燃ゆ」は、吉田松陰の妹・文をヒロインに、ともに苦難を乗り越えていく家族の強い絆と、松陰の志を継いでいった若者たちの青春群像が描かれます。詳しくは、ホームページ「NHKオンライン」をご覧ください。

文と萩物語「花燃ゆ」大河ドラマ館 来年1月にオープン!



大河ドラマ館 イメージ

ドラマで実際に使用された小道具や衣装の展示、セットの再現、メイキング映像の上映、ストーリーや出演者紹介のパネル等が展示されます。

- 開催期間/平成27年1月11日(日)~平成28年1月10日(日)
※期間中無休
- 開館時間/午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 場所/旧明倫小学校体育館(萩市大字江向602)
- 入館料/大人(高校生以上)500円 小人(小・中学生)200円
※団体20人以上 大人400円 小人160円

大河ドラマ「花燃ゆ」プロジェクト推進協議会 公式ホームページを開設

6月1日、萩市大河ドラマ「花燃ゆ」プロジェクト推進協議会の公式ホームページが、開設されました。協議会の活動状況をはじめ、大河ドラマ館や大河ドラマゆかりの地などの最新情報が随時紹介されます。

<http://www.city.hagi.lg.jp/funi-hagi/>

ロゴマーク



文と萩物語

個人、団体、住所等を問わず、誰でも利用できます。利用料は無料、利用したい場合は、協議会へ申請が必要です。詳しくは、協議会のホームページをご覧ください。またはお問い合わせください。

問い合わせ

萩市大河ドラマ推進室
(0838)253139

被災地は復興に向けて着実に前へ

豪雨災害から、もうすぐ1年

昨年7月28日に秋市東部地域を襲った集中豪雨災害から、まもなく1年となります。

豪雨災害により、死者2名、行方不明者1名、負傷者5名、また被害家屋が1100棟を超えるなどの甚大な被害があり、現在でも仮設住宅での生活を送られている方もおられます。

被災地では、今も災害の爪痕が残りますが、昨年9月に災害復興局を設置、市職員はもとより、県内の自治体や姉妹都市の鎌倉市から職員の派遣支援を受け、被害のあった上下水道施設、小中学校などの公共施設の復旧を行いました。現在、大きな被害のあった道路や河川など公共土木施設や農地・農業用施設等も本格的な復旧に取り組んでおり、被災地は復興

に向けて着実に一歩ずつ前に進んでいます。

道路や農地の復旧工事は年度内に完了見込み

国の補助を受けて行う、公共土木施設、農地・農業用施設の災害復旧工事は、今年7月までには大半の発注が終わる予定です。小規模な災害復旧工事は、順次発注が行いますが、国や県との調整が必要なものを除き、工事が順調に進めば、来年の春までにはおおむね復旧工事が完了する見込みです。

各施設の復旧も順調に

小川地区や須佐地区では多くの公共施設でも被害がありました。復旧が困難な秋市小川支所や小川コミュニティセンター、田万川



小川支所・小川コミュニティセンター(イメージ図)



国道191号(須佐トンネル出口、6月下旬)



須佐川に架かるJR鉄橋(6月上旬)

JR山陰線の全線開通早まる

第2分団消防器庫等については、小川地区内の安全な場所に移設して一体化した複合施設として整備します。現在、造成工事が行われており、10月から建設工事に着手し、平成27年7月28日の竣工を目指しています。

また、須佐川の氾濫により大きな被害を受けた須佐保育園も、高台の旧奈古高須佐分校グラウンドへの移転を決定し、来年3月の竣工、来春からの開園に向け、建設準備を進めています。

土石流や橋脚の損傷等の被害があったJR山陰線は、現在でも須佐駅〜奈古駅間の約20kmは不通のまま、バスによる代行輸送が行われています。

当初、今年の秋ごろの再開を見

込んでいましたが、工事が順調に進んだため、8月中には運転が再開できる見通しとなりました。

温かいご支援ありがとうございました

豪雨災害で被災された方を支援するため、全国から寄せられた「秋市中豪雨災害救援義援金」の最

須佐湾 大花火大会

尺玉花火で復興に弾みを!

毎年7月28日に、秋市内だけでなく益田市などからも大勢の観客が訪れる「須佐湾大花火大会」。昨年、まさにその当日、豪雨災害が東部地域を襲いました。

歌手、きただにひろしさんの呼びかけもあり、6月には目標額の250万円を達成。出資者は300人を超え、尺玉花火の打ち上げが決まりました。

大きな被害を受けた被災者を勇気づけたいと、須佐観光協会の福島淳也理事(2013年11月号で紹介)が、復興や伝統の継承などの想いを込め、7年振りに直径300メートル以上となる尺玉花火10発を花火大会で打ち上げることを企画、発案しました。

須佐花火大会は、江戸時代から続く地元最大の漁業のお祭り「弁天祭」の最後を飾る関連イベントで、須佐を象徴する行事となっています。今年は尺玉花火を含む5000発を打ち上げます。

尺玉花火は、打ち上げる経費が大幅に上がるため、2007年を最後に中止されていました。

被災地の復興を願い、今年の7月28日は須佐湾の夜空に大輪の花が咲き誇り、須佐地域の夏を盛り上げてくれることでしょう。

約250万円かかる尺玉10発の経費は、インターネットで企画に賛同する不特定多数の人から財源の提供などを求める「クラウドファンディング」を利用して3月末から募集。須佐出身の人気アニメソング

須佐湾大花火大会実行委員会 (083887・6・2219)

「質問合わせ」



過去の須佐湾大花火大会

杉文の生まれた年が確定！



膨大な資料群から 杉家から寄贈された

信頼できる一次史料による検証

「またもや大河ドラマ『花燃ゆ』に関する話題で恐縮だが、先だって、杉文（楯取美和子）の生年月日（誕生日）を謎のまま残した件について、さらに考察を加えたい。実は最近、萩博物館で保存して

いる史料（古文書）を調査したところ、文の生年が氷解した。客観的証拠により、文は天保14年（1843）生まれだといきれる状態になったのである。まさに灯台下暗しであったが、一歩前進

と受け止めていただければ幸いです。

私がなぜこの問題にこだわるかというと、二つ理由がある。第一に、大河ドラマの主人公の生年月日が謎であること自体、なんともいえぬ気持ち悪さが漂うからである。第二に、いつ生まれたかは初婚年齢にも影響するからである。文にとって、とくに第二の点は重要だ。

先般紹介したように、文の生年については、①天保14年（1843）とする文献と、②弘化2年（1845）とする文献とがある。このことから、安政4年（1857）

戸時代の女性の初婚年齢がいくらか低かったとはいえ、文のそれが仮に13歳だった場合、あまりにも幼すぎはしないかという懸念があるからである。ましてやここでいう文の年齢は数え年であるので、満年齢であればさらに一歳ほどマイナスになる。なお、文に身近な人物の例をあげると、姉寿の楯取素彦との結婚は15歳の時であった。

とはいえ、文のことを私がどれだけ心配してもまったく意味がない。そこで以下では、文の生年は天保14年であると断定した理由を、史料を用いて説明しよう。それとともに、史料により得られた、文に関する新しい事実もお伝えすることにしたい。

生年は天保14年で間違いがないが……

私が最近調査した史料は、昭和55年（1980）に杉家から萩市に寄贈された、約6000点にも上る膨大な資料群の一部である。杉家の一族については一番信頼できる史料で、長兄杉民治（梅太郎）に関する史料が圧倒的に多いが、文に関する史料も若干ある。

この杉家寄贈資料中に「杉家系図」（史料1）がある。もしやこの系図に生年月日の記載があればしないかと期待しつつも、恐る恐る、祈る思いで一枚ずつめくった。

該当の欄に行き着くと、「女 文 美和 久坂義助誠妻となる 天保十四癸卯三月朔日生」としっかりと書いてあった。私はかねてから天保14年生まれではないかと考えていたので、この記述を見つけた瞬間に、自分の考えが正しかったと欣喜雀躍したことは言うまでもない。

この系図は、明治後期から大正期にかけての間に作成されたものとみられる。というのは、文の没年月日の記載がないからだ。ほかの人物をあたってみると、姉寿は「明治十四年二月二十日卒」、弟敏三郎は「明治九年二月一日卒」との記載があるが、明治43年没の兄民治、大正13年没の姉千代については、没年月日の記載が見受けられない。したがってこの系図は、民治、千代、文がまだ存命中に作成されたものという可能性がある。

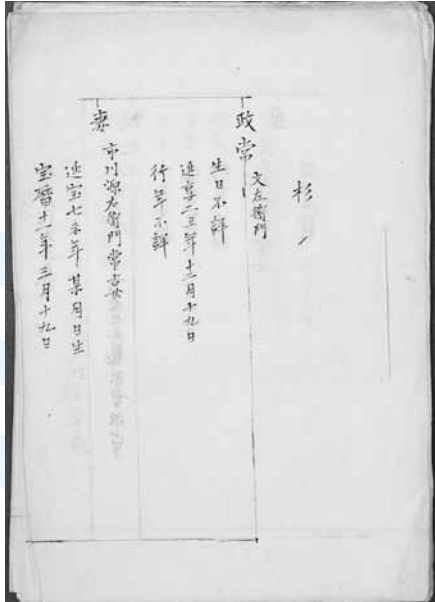
ちなみに以前からお伝えしている通り、文は大正10年（1921）9月7日に逝去している。またこれとは別に、「杉家系譜」もある。これは、昭和55年寄贈分のほかに、平成10年（1998）に杉家から追加の寄贈があった資料群の一つである。この系譜にも、やはり「女子 文 美和 久坂義助妻後楯取素彦哲妻となる 母児玉氏 天保十四年卯三月朔日生」との記載があった。おそらくこの系譜は、最初に確認した系

図より幾分か新しいものとみられるが、これら複数の史料の存在によって、文の生年を断定することができたのである。

以上により、文の生まれた年は確定できた。ついでに生年月日まで、つまり誕生日も3月1日であると確定できれば話は早いのだが、そうは問屋が卸してくれなかった。先ほど、杉家寄贈資料中には文に関する史料も若干あると述べたが、それらを点検すると、文の生年月日を天保14年9月1日とする史料も二点あるため、誠に厄介なことになったのだ。

杉家への復籍と楯取素彦との再婚

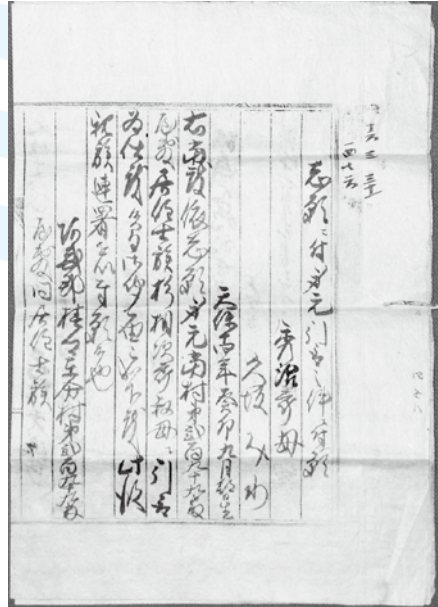
その一つは、「志願に付き身元引取の件に付き願」（史料2）である。これは、明治16年（1883）3月30日付けで、玄瑞の遺児久坂秀次郎が阿武見島郡長口羽良介に申請したものである。「秀治郎母 久坂みわ 天保十四年癸卯九月朔日生」の志願により、身元を杉相次郎（民治の養子）の叔母として引き取らせたいので認めてほしいと述べている。これには別紙が付いており、杉相次郎からも同様に、叔母にあたる「久坂みわ」の身元引き取りの許可を求めたことがわかる。いずれに対しても、4月26日付けで認可が下りている。



史料1 杉家系図
(萩博物館蔵)

に文が久坂玄瑞と結婚した時の年齢は、生年が①だとすれば15歳、②だとすれば13歳ということになる。この揺らぎをどのようにとらえるか、非常に微妙なところだ。

というのも、江



史料2 志願に付き身元引取の件に付き願 (萩博物館蔵)

(東京大学出版会)に収められた素彦の年譜に基づき、文と素彦の結婚を5月3日としてきたが、先ほど見たように6月7日とする史料もあるの
で、ここでもまた食い違いが生じた
この問題について

は、現時点では史料の制約から謎のまま残すことにする。

このように、杉文の生没年月日を史料によって証明しようと試みたが、結局は天保14年生まれであることが確定しただけで、誕生日までは断定することができなかった。

なお最近、楯取素彦の玄孫である楯取能彦氏より楯取家戸籍について情報提供を受けたところ、文の生年月日は弘化2年3月1日となつている。この史料が弘化2年生まれとする文献の出典であることは確かだが、今回の検証によつて弘化2年説は打ち消すことができたと思う。

以上を踏まえて、私は、おそらく文は天保14年3月1日生まれであろうと考えている。

過去にも三姉妹を題材にした大河があった

この史料で注目されるのは、9月1日生まれという情報のほかに、文がすでに「久坂みわ」と名乗っていることと、文書のやりとりが明治16年3月から4月にかけて行われていることである。要するに、文は、明治16年に久坂家から杉家に戻つたのである。

かなり細かい点に入りこみすぎたが、ともあれ、これほど存在感の薄い主人公がつかつていたのであるうか、などと思いつつ、NHKのホームページで大河ドラマの歴史を紐解いてみると、昭和42年(1967)放映の第5作目「三姉妹」(大佛次郎原作)が目に残つた。明治100年を迎えるにあたり、幕末から明治維新にかけて、旗本永井家の三姉妹と浪人・青江金五郎の運命の変転を軸に描いたもので、虚構の人物も織り交ぜて時代に翻弄されるさまざまな人間像を展開したという。とりわけ、歴史上の英雄ではなく、無名の人物を主人公にしたという点で、「花燃ゆ」にも通じるところがあると感じた。主人公の三姉妹は、長女むらら岡田茉莉子、次女るいを藤村志保、三女雪を栗原小巻が演じて人気を博したそうだ。

およそ50年の時を経て、来年、杉家の三姉妹(厳密には四姉妹だが一名早世)に光が当てられようとしている。「花燃ゆ」は、一人の強い個を描くのではなく、女性たちの目を通して秋ゆかりの維新の群像を描くところに新鮮味がある。吉田松陰役に伊勢谷友介さんが抜擢されたのには仰天したが、井上真央さんとともに姉妹を演じるのはいったい誰であろうか。

道迫真吾 (萩博物館主任学芸員)

楯取ゆかりの前橋市と共同で「楯取素彦伝」を発行!



を訪れた萩博物館の道迫真吾主任学芸員が発見したものです(2014年5月号で紹介)。
■貴重な歴史資料として後世に
幼少時代や吉田松陰との関係、幕末の萩藩での役割、明治以降の官職時代の業績など、楯取の生い立ちから亡くなるまでが描かれています。

「花燃ゆ」のヒロイン・文の夫で、初代群馬県令(現在の県知事)として産業や教育の振興に功績を残した、楯取素彦の初の本格的伝記となる「楯取素彦伝」を、萩市と前橋市が共同で出版しました。

この伝記は、村田清風の孫で歴史学者の村田峰次郎が、昭和初期に執筆していた草稿「耕堂楯取男爵伝記」を元に出版するに当たつて、漢文中心の文章に読み仮名や句読点を挿入し読みやすくするとともに、解説を加えたものです。

草稿は未発表のまま楯取家に伝わっており、平成24年9月に萩博物館で開催した特別展「楯取素彦と幕末・明治の群像」の資料を調査しているときに、東京の楯取家



楯取素彦 (楯取能彦氏提供)

- 著者「村田峰次郎」とは 1857〜1945。萩藩士村田清風の孫で、現在の平安古町に生まれる。維新史料編纂会の常任委員を務めるなど活躍。主著に「防長近世史談」、「品川子爵伝」、「高杉晋作」、「乃木将軍伝」など。
- サイズ 四六判、395ページ
- 価格 1800円(税込)
- 販売所 萩博物館ミュージアムショップ(電話での注文・配送可)
- ★2名様様にプレゼント
- 問い合わせ 萩博物館 (0838・25・6447)

中野勝利さん
かつとし

(長門市油谷出身、萩商業高校昭和57年卒、50歳)

中野勝利さん(左)と萩進出のきっかけとなった
創業者の弟、三隅田良吉さん(東京指月会元会長、
トーフレ(株)萩工場起工式で)

も上手な人の数字を真似ながらB5の用紙に横線を引き、毎日練習していました。なんとか1年後に少しは見られると進歩した言葉をいただきました。

そして、4年後に希望していた営業職に配属されたのです。しかし、当時は研修制度が無く、商品知識も独学で勉強していました。既に役職として主任職になって

いました。ある日、上司にお客様の所へ図面を持参するよう指示を受けました。お客様から質問があれば、帰ってからお答えしますと言うように言われ、そのようにしたので、お客様からは、「子供の使いか」と罵られました。

何ら商品知識がない私には確かに答える事が出来るわけが無いのですが、この悔しさが大きく私を変えたの言うまでもありません。それから、自分で商品を勉強し、わからない事は、先輩、上司へ納得するまでしつこく聞いていました。3年を過ぎた頃には仕事

が面白くなり、営業が楽しくて仕方ありませんでした。その後、再度経理課への異動を命ぜられました。どうしても営業職を継続したかったので、勇気を持って断りました。当然、会社の命令に背くことになり、自分の進退に影響する事はわかっていました。一旦は退職の覚悟もしました。当時の社長に呼ばれ説得されました。

たが、ここでもお断りをしました。が、なぜか創業者の会長(故三隅田悦朗、萩市平安古町出身)にも呼ばれたのです。私ごとき若造に何かと思つたら、異動の説得でした。正直面喰つてしまい、さすがに創業者にまで言われ断る事は出来ません。二つ返事で経理へ異動しました。しかし、営業職への執着心はなかなか捨てられず、一年後に社長へ営業への異動を直談判しました。一カ月後創業者より子会社にミネラルウォーターの製造販売の会社があるので、そこまで営業したければここでするように命ぜられ、配属されました。社長より3年で黒字化するように指示を受けたのです。

とにかくこの時期はがむしゃらに休むことなく営業し、水も生産していました。良い部下にも恵まれ私についてきてくれて、なんと2年後に黒字化したのです。この時全員で喜びを共有した事は今でも忘れられません。そして、入社10年後に大きな転機を迎える日が来るとは想像もしていませんでした。

入社10年後に大きな転機

創業者が米国出張より帰国された翌日、部屋に呼ばれ一言、「来週から取締役や、ええな」この言葉に正直私は、取締役とは何の仕事をするのだろうかという単純な疑問

問が先に走り、次にえらいことになったぞという二つの思いが駆け巡つた事を今でも鮮明に覚えています。この時はまだ、29歳でした。そこで、創業者から言われた言葉は、「10年後におまえが取締役として合格か判断する」でした。

しかし、それから7年後には今の立場である社長職を命ぜられ今日に至っています。10年を待たずしてこの要職でしたので、私は創業者に聞きました、「なぜ私を社長に」と。すると「おまえは変わり者やからな、社長は変わり者がええんや」と言われ、「俺は変わり者なんか」と思つたのです。

しかし、バブル崩壊後に引き受けたのでそれは大変でした。そこでまず社風改革をすべく最初に行った事は、5年間はトップダウンの経営、その後は責任と権限を明確にした経営へと変化させました。なんとかバブル崩壊期を脱し、2008年には過去最高利益を計上する事が出来ました。そして今なお、社風改革に向けた計画を実行中です。

国内の工場を集約し、萩へ

そして、製造部門の改革に着手し実行してきたのは工場の集約でした。国内4拠点、海外3拠点をどのようにして統合するか。結果海外は中国に集約し次は国内をどうするかでした。それが今回のよ

商売発祥の地 大阪に就職

昭和57年に萩商業を卒業し早32年の年月が過ぎようとしています。卒業し商売発祥の地と言われる大阪にここが就職いたしました。

その企業が、今のトーフレです。いずれは一国一城の主を志し、一心不乱に働いていた事を思い出します。最初は経理課員として配

属されました。まさか、自分が経理なんて、という思いがありました。

た。正直、商業科で学びましたが、お世辞でも出来た方ではありませんし、借方、貸方すら満足にわかっていなかったのです。当時はまだ仕訳伝票も手書きでしたので、字が汚い、数字が下手と当時の上司から注意され、独自でペン習字の学校へ行きました。数字について

うな萩へ進出となり、大変驚いています。

創業者の故郷でもありますが、まさかこのようなご縁があるとは・・・。

しかし、これで工場集約という大きなテーマが完了し、この萩工場は当社のメイン工場となったわけです。これから私に課せられた目標は、この萩から海外に向けた物作りをテーマとし、あらゆる方々に工場を解放し見ていただく「見せる化」をし、技術の証明、検証型企業を世界にアピールして、こうと考えています。そして、世界で認められるメーカーになる事を目標としています。それが創業者への恩返し、また、萩工場進出に際し出会ったすべての皆様への感謝の気持ちの表れとさせていただきます。

萩商業高校の思い出

一言で要約するならば、本当に良い友人に巡り合えた事でしょうか。もちろん、今でも交流はありますが、あの時の3年間の付き合いは、私が人として成長して行く過程の中では大変重要な日々でした。

友を大事にする、そして、社会に出てからは、人を大事にする、そして、今は、社員を大事にすると進化しています。これはこの学生時代にこの友人関係があったか

らこそ自分の中で生まれ育ち進化したのだと思います。

また、3年間硬式野球をして、忍耐という事も学びました。

反面、ちよつとやんちゃもありまして、担任の先生を困らせた事もありました。

細かい思い出を語れば切りがありませんが、一番の思い出は心を許せる友人に出会えた事です。

萩への一言

私ごときが偉そうなことは言えませんが、萩はどうしても観光都市のイメージがあります。しかし私の周りの人に聞くと、行った事はあるけどもう一回は無いかなという返答をよく聞きます。いわば、リピーターが少ないのではないのでしょうか。このリピーターを増やすアイデアが無いものでしょうか。特に若者が興味を持つ何かを。私もふるさと大使をお引き受けしておりますので、何か萩に貢献できるアイデアなどでも協力させていただきます。

プロフィール

1963年(昭和38) 9月生まれ
1982年萩商業高校、商業科卒業。

同年トーフレ株入社。

1993年取締役、2000年社長就任

川上地域に待望の

トーフレ新工場が本格稼働をスタート!

平成24年度から萩市が企業誘致施策として取り組み、昨年度から川上地域に工場建設を進めていた、トーフレ株式会社の新工場が竣工。6月1日に開所式が行われ、工場の本格稼働が始まりました。

新工場は、国内の4工場のうち、滋賀県の2工場と長門市の計3工場を集約。主力製品の金属製フレキシブルチューブの製造や新製品の開発等を行います。

開所式では、トーフレ株式会社の中野勝利社長が、「市内から雇用を生み、その若者たちと一緒に

萩から世界へ

工場が発展するようにする。萩市から世界への商品展開を目指し頑張っていく」と意気込みを語りました。また、野村萩市長は、「市の企業誘致施策の第1号として誘致を進めていたもの。川上地域から萩市の経済の再生に向けて、新工場の開所を嬉しく思う」と祝辞を述べました。

操作時は90人で、そのうち21人を萩市内から新規雇用。最終的には規模拡大も含めて150人体制まで雇用の拡充が計画されており、雇用機会の増加に伴う定住促

地元から21人を新規雇用

進、市内での消費による経済波及効果など、萩市の活性化に大きく寄与することが期待されます。

◆新工場の概要
敷地面積 2万9318㎡(拡張予定)
建築面積 工場棟(1万773㎡)、事務所棟(884㎡)、開発センター棟(575㎡)ほか
事業費 約23億円
※用地は市から15年間の無償貸与後にトーフレ株式会社へ売却。



トーフレ新工場(川上)

トーフレ株式会社

本社は大阪府大阪市。金属加工メーカーで、年商約40億円。
▽設立 昭和37年1月
▽資本金 9800万円
▽事業内容 金属製フレキシブルチューブ、伸縮管継手、PTFEホース、シリコンホース等の製造

企業誘致に関する情報をお寄せください

萩市は企業誘致に積極的に取り組みます!

地方経済が低迷する中、新たな起業や地場事業の振興が課題となっています。萩で働き、暮らしたくても就職機会が少ないため、若者が萩の地を離れざるを得ず、人口減少による過疎化は深刻さを増しています。

こうした状況下で、小郡・萩地域高規格道路(美東～絵堂)や山陰道(三隅～椿)の開通により萩市へのアクセスが改善されるとともに、企業においては、自然災害対策としてのリスク配分から工場等の再配置の動きもみられます。

萩市も改めて企業誘致を推進しており、今年2月にIT関連事業を展開する株式会社SEガーデン萩が事業所を新規開設、6月にはトーフレ株の新工場が操業を開始しました。

今後も、企業誘致を行う上で様々な分野での情報を必要としています。萩市とゆかりのある経営者の方、事業所の移転を検討している企業などの情報をお寄せいただきますようお願いいたします。

■連絡先 萩市商工振興・企業誘致推進課
(0838・25・3811)



豪雨災害への支援に感謝
須佐弥富産そばでにぎわいを
そば処 じょうじ亭店主



肉そば(とろろ付)、ざるそば(とろろ付)各600円

きるようになりましたが、私の場合営業しながら修行をしているようなものでした。

地元の食材を使って、おいしいそばを

そば粉は、弥富そば生産組合から仕入れており、香りものどころも良い「十割そば」にこだわっています。つなぎとなる小麦粉は使えないうえ、その日の気温や湿度によって、水の量を調整するのは非常に難しいです。また、十割そばは日持ちもしないため、営業日は午前3時から、その日に提供する30人前のそばを約3時間かけて打っています。出汁も、地域の食材にこだわり、地元で採れたトビウオやしいたけなどを使用しています。

でお手伝いをしました。その災害から、まもなく1年が経ちます。街も明るさを取り戻しているところで、あの日開催される予定だった花火大会で、今年は復興祈願と支援してくださった全国の皆さんへ感謝の気持ちを込めて、尺玉花火を打ち上げようと、私も実行委員会の一人として準備を進めています。ガイドを務めている須佐湾遊覧船では、シーズンが始まった大型連休から多くの観光客にお越しいただいています。

JR須佐駅に隣接した手打ちそば店が、地域住民はもちろん、市内外から訪れる人たちにも好評を得ています。地元の弥富産そば粉を使用した十割そばを提供する、じょうじ亭の店主・大谷浄二さんにお話を伺いました。

再就職を機に地域振興に携わる

私は、元々、須佐の出身ではなく、山口市で生まれ育ちました。大学卒業後は、製菓会社に就職し、中国・四国地方の各地に営業職として勤務しました。ですが、47歳の時、須佐出身の妻の実家を継ぐために帰郷。その後は、須佐商工会(現・萩阿武商工会)に再就職

し、事務局長として、事業所の育成指導をはじめ、行政と共にイベントの開催・運営といった地域振興に携わるようになりました。62歳の時に商工会を定年退職しましたが、その後もイベントの手伝いや須佐湾遊覧船のガイドを務めるなど、地域活性化に向けてボランティア活動を行っています。

思いつきから、そば店を開業

そんな中、昨年3月、そば店を開業しました。というのも、中山間地域にある弥富地区では、休耕田を利用して多くのソバが栽培されていますが、常時その味を気軽に味わえる店がなく残念だという観光客の声を聞くことが多かった

からです。また、JR須佐駅に隣接する食堂が、長い間空き店舗となっていたことも気になっていました。そこで、その店舗を利用して、弥富そばを食べられる店を作れば、駅前がにぎわうのではないかと考えたのです。

そば打ちも、料理経験も全くありませんでしたが、思い立ったらすぐに行動する性格ですので、一度、弥富そば生産組合の方から打ち方を教えてもらい、後は、そば打ち名人のビデオを見て練習し、約1カ月後に店をオープンさせました。本格的な修行はしていないため、当初は、「まだ未熟なもので、すみません」と、割り箸ほどの太さのそばをお出しすることもありました。今では、細麺をお出しで

須佐を元気な街に!

昨年7月28日、須佐は、集中豪雨により甚大な被害が発生しました。店も自宅も被害はありませんでしたが、1カ月間ほど営業を休止し、私もボランティアセンター

須佐は海も美しく、ホルンフェルスや男命いかなど、小さい街ながらも観光資源がたくさんあり、私自身も須佐を愛しています。少子高齢化と人口減少を食い止めることは難しいですが、何か観光に携わることで、須佐を訪れる交流人口を増やし、にぎわいある街づくりの一助になればと思っています。私にとつて、そば店はボランティアの延長のようなもので、商売は二の次です。元気なうちは、今後も須佐の観光振興に携わっていきたいですね。

■そば処 じょうじ亭

ところ/JR須佐駅となり
営業日/日・月・火・水曜日
営業時間/11時~14時(一日限定30食)
☎090-7547-1713



創業100年 Uターンで提灯作りを継承 大谷提灯店

大谷 育男さん (59歳)

出したのでした。

Uターン後、提灯作りの道へ

突然のことだったため、とりあえず私一人で萩へ帰り、提灯店の跡を継ぐこととなりました。当時は、高齢の母が、ほぼ一人で提灯を作っていたため、古くから付き合いのあるところからの注文を受ける程度で、もうすでに閉店したと思っている方も多かったようです。銀行員時代から、帰省時に手伝っていたこともあり、当初は提灯作りよりも営業活動のほうが大変でした。

現在は、大量生産された中国製のビニール提灯が多く流通し、価格でも太刀打ちできませんが、私は、風情ある和紙の提灯にこだわっています。

提灯作りは、骨組みにひごを巻き、和紙を貼って、火袋を作り出す。それを一日かけて乾燥させた後に絵付け作業に入りますが、一つの提灯が出来上がるまで、早くても3〜4日はかかります。手間暇かかるため、火袋と絵付けを分業している提灯店も多く、うちのように全工程を手作業で行う提灯店は全国でも珍しいようです。

憧れの祖父に近づきたい

私はずっと目標としているのは祖父です。祖父は、字も上手な人で、下書きなしでそのまま絵付け

していたのを覚えています。私は下書きをしてから色を塗るため、丸1日かかるような作業を、祖父は20〜30分で仕上げてしまう、まさに「職人」でした。そんな祖父に近づけるよう、習字の勉強などをして努力をしていますし、手間暇かかるうとも、全工程を自分の手で作業するのは、幼い頃に祖父の姿を見ていたことが大きいと思います。

また、祖父はとても明るく社交的で、知らない人にも話しかけ、仲良くなってしまうような気さくな人もありました。誰からも好かれた祖父のように、私も笑顔の輪を生むことができるような人になりたいと思っています。この歳になっても、まだ祖父の域には達していませんので、今でも目標であり続けてくれていますね。

新しいつながりを求めて

4年前から妻も萩で生活するようになり、現在は夫婦で提灯を作っています。妻も絵を描くことが好きだったことから、主に私が火袋作りを、妻が絵付けを担当し、お互いに助け合って作業をしています。

萩市内を中心に、長門市や島根県からも注文をいただきますが、最近では、萩と同じく和紙の提灯が似合う城下町・下関市長府エリアの営業に力を入れています。観

光がてら何度も訪れ、地元の方と触れ合いながらネットワークを広げ、注文が入るようになったところです。

今は提灯の需要も少なく、損得を考えたら商売にはなりません。常に新しい人とつながりを持つことを大切にしていますし、私たちがその人や街にとって、何か役立つことをして喜んでもらっていることに、夫婦で幸せを感じています。その感動の積み重ねが、提灯作りにもつながっているといます。

またプライベートでは、萩を訪れる東京の友人や後輩を案内するために情報収集をする中で、地元有志ある人たちの出会いもありました。そういった縁から、「萩オープンガーデン」や、エコアートをテーマにした「アルテコ」というイベントにも携わっています。萩に元気を取り戻すためにも、民間レベルから萩を楽しい街にしていきたいという思いもあり、普段から観光客にも積極的に話しかけ、情報をキャッチし、活性化に役立てていきたいと思っています。

萩から離れていた35年間分の時間を埋めながら、今後も、新しいつながりを求めていきたいです。

大谷提灯店

萩市土原298・4

☎08338・22・3806

来年、創業100年を迎える大谷提灯店。すべての工程を手作業で行う提灯店は、現在、山口県で唯一と言われています。その3代目・大谷育男さんにお話を伺いました。

萩から飛び出し、銀行マンに

大谷提灯店は、提灯作りの修行をした祖父が大正5年に創業しました。私も幼い頃から、祖父のそばで竹ひごを巻いたり、色塗りをしたりと、よく手伝いをしたものです。将来的には、跡を継がなければならぬだろうとは思いますが、

一度は萩から飛び出し、さまざまなことを吸収したいという思いがあり、萩商業高校卒業後は、富士銀行（現・みずほ銀行）に就職しました。東京の本店から始まり、関東の支店を中心に勤務。24歳の時に結婚し、3人の子供にも恵まれました。

しかし、53歳の時に母の体調が優れないという知らせを受けます。定年退職後、萩に帰ろうとは思っていたのですが、父も車椅子生活だったこともあり、両親の生活をサポートするため、その1週間後、35年間務めた銀行に退職届けを提



萩への移住をきっかけに松陰の教えを勉強
仕事に活かし、全国各地で活躍!!

メンタルコーチ

ばばしんいち
馬場真一さん (43歳)

☎090・5997・4484

【WEB予約サイト】

http://www.reservestock.jp/page/reserve_form_week/19

そんな中、やはり私自身が目指していきたいのは、「メンタルサステイナビリティ（心の持続可能性）」だということに行き着きました。誰もが、自分が主役の人生を歩んでいく中、自分のプロデューサーは自分であり、依存するのではなく自立することが大切なのだ。と一人でも多くの人に気づいてもらいたいと思ったのです。再び、メンタルの世界に引き寄せられ、カウセリングの勉強もし直し、38歳の時に、メンタルコーチとして仕事を再開。以降、「自己実現」や「目標達成」を目指す全国各地の企業や、経営者・起業家をクライアントに持ち、2010年と2011年には、ミス・ユニバース・ジャパンファイナリストのメンタルトレーナーも経験しました。

また、私自身も萩に移住したことをきっかけに、吉田松陰の教えを勉強しています。これまで自分が考えてきたこと、やってきたことすべてが、「至誠」や「志」といった松陰の教えにより、説明しやすくなり、説明しやすくなりました。大切なのは、「心の在り方」なのだ、実際に仕事にも活かしています。萩には、素晴らしい教材というか、精神文化が根付いているなと感じていますね。今では、萩へやってきたのは、パズルが解けるような感覚で、自然な流れだったのかなと思っています。

自然な流れで萩へ移住

34歳の頃から、交通の利便性が良い東京に居を構えていたのですが、偶然にも仕事を通して知り合った方が萩の出身で、萩への移住を勧められました。人生の中で訪れる流れには乗るようになっていたので、すぐにお受けし、その方の家を借りて一昨年5月に萩へ移住しました。元々は縁もゆかりもなかった土地ではありますが、現在では中2と小6の娘も萩弁を喋るようになり、家族も萩に馴染ん

自分の役割を果たしたい

現在、萩市内の企業や個人のクライアントもいくつか持つています。実は、移住後1年間は自分からあまり動くことはなかったのですが、そんな中でも萩で知り合った方たちから、少しずつ縁が広がっていききました。これからも自然な流れで、さらにご縁が広がっていったら良いなと思っています。また、せっかく萩に住んでいるので、地域へ貢献できることがあれば自分の役割を果たしていきたいと思っています。

「自己実現」や「目標達成」に向けた潜在能力を引き出す専門家・メンタルコーチとして、全国各地の企業や個人をクライアントに持ちながらも、一昨年、萩に一人暮らしした馬場真一さんにお話を伺いました。

父の死を機に、メンタルの世界へ

長崎県諫早市で生まれ育ち、元の高校を卒業後、1年間の浪人生活を経て、青山学院大学に進学しました。元々、「起業」に興味があり、入学後わずか2カ月で企画サークルの仲間たちと、学生を対象にしたイベント企画会社を設立。やがて、大学も中退しました。そして、8月には、仲間たちと人材育成の会社を設立し、アメリカ

のプログラムを活用して、就職活動に向けた「自己分析」のサポートを行っていました。

当時はバブル真っ只中。就職に対して受け身な学生が多かった時代でした。ですが私自身、高校2年生の時に事業を次々と立ち上げていた父が過労死し、精神的に衰えていく姿を間近で見ていた経験から、心の在り方、つまり自分の軸を持って生きていくことの大切さを実感していました。自己分析は、内面を知り、自分の整理整頓をするということ。ただ内定を得るためだけのものではなく、人生の方向性を定める基盤づくりにして欲しいと思う、メンタルの世界へ進みました。

本来の自分を取り戻し独立

渋谷でオフィスビルを借りるほどに会社も成長したところで、23歳の時に札幌で支社を設立。その後、東京、名古屋、札幌を行き来しながら、会社の管理運営に携わっていました。しかし、次第に自分自身が仕事に追われるようになり、結婚し、子どもも生まれましたが、子育てに関わる時間もなくなり、何かモヤモヤとした気持ちを抱くようになったのです。これは、本来の自分を取り戻し、さらに進化させる機会だと捉え、37歳の時に退職しました。その後は、人材育成の現場からは離れるのですが、ふと持続可能な社会を目指す「ロハスビジネス」に興味を持ち、自然エネルギーや街づくりなどに関するさまざまな勉強会に参加しました。

ふるさと寄付

「ふるさと納税制度」は、寄付を納税とみなし税から控除される制度で、都市と地方の税収格差の是正が目的です。

平成25年度も多くの篤志をいただき、件数は520件、金額は1,087万7,000円となりました。いただいた寄付金は、寄付者の意向により萩図書館の資料整備や史跡萩反射炉保存修理等に活用しました。

ふるさと寄付の実績		
	件数	金額
平成25年度	520件	1,087万7,000円
平成24年度	402件	854万100円
平成23年度	733件	1,092万5,000円
平成22年度	707件	1,685万6,000円
平成21年度	467件	3,044万1,000円

※1件あたり平均2万900円(平成25年度)



萩の海幸・六珍セット
(イメージ)

- ◎お礼の品人気ベスト3
- ・萩の海幸・六珍セット
- ・萩ブランド米
- ・小川産の桃

寄付金は税金から控除

寄付額から自己負担分を差し引いた額が、一定の上限まで所得税や住民税から全額控除されます。自己負担額は平成23年1月に引き下げられ、現在は2000円です。

平成22年まで5000円程度だった自己負担額が半分以下になり、お徳感が高まりました。また、萩市からお贈りするお礼の品で自己負担分を補っています。

◎3万円を寄付した場合(目安)

最大2万8000円が控除されます。確定申告で2800円が所得税から還付された場合は、2万5200円は翌年度の住民税から控除されます。

■問い合わせ

萩市企画政策課
(0838・25・3102)

申し込み・払い込み方法

インターネットを利用した、クレジットカード決済により手続きが簡素化されました。

◎電子申請サービスで申し込み

萩市ホームページで電子申請サービスの「ふるさと寄付の申し込み」を選択し、必要事項を入力。

◎寄付の払い込み方法

郵便振替、現金書留、指定口座への振込、納付書でのお支払いのほか、インターネットの「Yahoo(ヤフー)！公金支払い」を利用したクレジットカード決済による寄付ができます。

萩の特産品プレゼント

市外在住の方で1万円以上寄付された場合は、ふるさと萩の特産品3000円分をお贈りします。

ています。

▽萩の海幸・六珍セット(地物一夜干し各種)、▽萩ブランド米4kg、▽萩焼(湯呑、菓子器、花器から1点)、▽萩米香セット(米粉のパウンドケーキ、クッキーの詰め合わせ)、▽郷里の贈り物(むつみ豚、さしみコンニャクなど)、▽むつみ豚ギフトセット(とんかつ、ハンバーグ、メンチカツ)、▽須佐の赤米セット(赤米、黒米、赤米醬油など)、▽福栄ふるさとパック(味噌、乾し椎茸など)、▽小川産の桃(約2kg)、▽込め川上の柚子セット(リキュール、味噌、マーマレードなど)、▽※あさひ郷里パック(じねんじよ、きな粉、辛子漬け、豆腐など)

電気自動車で萩に「おいでませ」 萩市のすべての道の駅で 電気自動車が充電できます！

萩市には、7カ所という西日本一の数の道の駅があり、休日には多くの来場者でにぎわっています。

市では4月に、各拠点となる道の駅等の7カ所に電気自動車の急速充電器を設置しました。

道の駅で休憩中に充電を利用するには、全国に充電設備を展開している、電気自動車用急速充電器ネットワークサービス(チャデモチャージ)への登録が必要です。このチャデモカードを使えば、個人の方は月額1000円で何度でも利用でき、全国に約450台ある同じシステムの充電器も無料で利用できます。

■電気自動車で萩の観光を 急速充電器の設置は、萩市が

取り組んでいる低炭素社会の推進と合わせて、道の駅のさらなる利便性の向上による利用者の増加が見込まれます。

また、来年から始まる大河ドラマ放映や世界遺産登録等に向けて、「電気自動車でも萩の観光が楽しめる」という観光客誘致に向けたPR効果も期待できます。

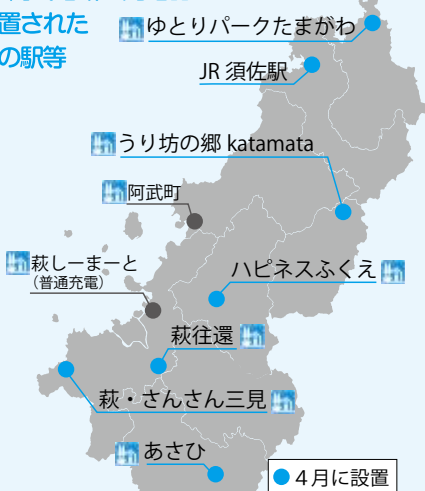
■更に便利になります

今後、市内の各ホテルに普通充電器や、道の駅「萩しーまーと」にも急速充電器が追加設置されるなど、萩市は県内でも最も電気自動車を利用しやすいちとなります。

■問い合わせ

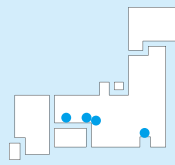
萩市商工振興・企業誘致推進課
(0838・25・3638)

萩・阿武地域で充電器が 設置された 道の駅等



■チャデモカードの利用料

- ▷カード料金 個人月額1,000円、法人月額3,000円、登録手数料1,500円(税抜)
- ▷カード申込先 充電網整備推進機構ホームページ(<http://www.chademocharge.com>)



「クラス会をいつ、どこで開催します」という情報をお寄せください。萩の資料送ります。投稿記事も歓迎します。
hagi-network@city.hagi.lg.jp

会員投稿

6月1日 ホテルラングウッド
(東京都荒川区)

ふるさと萩・小川会



発足して今年で22回目、30人が出席しました。佐伯雅人会長から昨夏の災害直後の小川の状況説明があり、「皆さんのふるさと小川を思う気持ちは全員同じです。都会の喧噪の中で、昔を懐かしく思い、一年に一度このような集まりの機会を持つことは有意義であります」とあいさつ。続いて、和田眞教萩市副市長から「7月28日豪雨災害の状況と対応」と題し、写真付き資料による詳しい説明がありました。

「毎年楽しみにしています」と出席者からの近況報告。カラオケで盛り上がり、再会を約束して解散。

会員から地元に、わずかですが義援金が寄せられました。
会長 佐伯雅人 (埼玉県在住)

会員投稿

4月6日 551蓬莱(大阪市中央区難波)

おおさか三見会



第2回おおさか三見会に20人が集いました。昨年から新しい人が6人も加わり、萩や三見の話で盛り上がり、アットホームな楽しいひと時を過ごしました。

身の回りの日常の会話から三見の人が見つかり人の輪が広がり、来年は何人になることでしょうか。今から楽しみにしております。
三嶋千代乃(大阪府在住)

会員投稿

5月13日

萩商工商業科昭和38年卒同期会

ANAクラウンプラザホテル神戸(兵庫県神戸市)



「御国の栄負ひて立つ使命は重し若人が…」学窓を発ち半世紀、「古希」の節目に昭和38年卒業生158人(生存者123人、消息不明8人、物故者27人)の内、44人が神戸に集いました。

2年半前の京都での集いに続き、東京周辺から西は山口県まで全国各地から集結。卒業後初めて顔を合わせる者同士もあり、青春時代にタイムスリップして、5時間ばかり懐旧懇親することができました。

余興では、全員がご当地土産を持参し、ビンゴでお好みの品をゲットし、全員がお土産を持ち帰る。プロ顔負けの司会進行に、プロ歌手?熱唱などカラオケも大盛況。

懇親会の結びには、「ふるさと」と「校歌」を大合唱。まだまだみんな意気軒昂です。健康長寿、お互いの健勝を祈りつつ、三々五々、帰路につきました。

「今日の日とはさようなら、また逢う日まで」御機嫌よう!!

横山博(京都府在住)

広島指月会

6月14日

ホテルセンチュリー21(広島市南区)

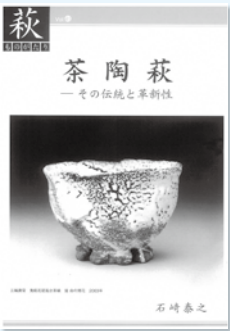


今年で19回目、42人の出席。会長の西村不可止さん(昭和39年卒)から、遠方からの参加のお礼と「来年は20回の節目の年で記念行事を行いたい」とのあいさつ。河村建夫衆議院議員がお祝いに駆けつけ、「来年の大河ドラマや世界遺産登録に向け、萩が楽しみである」とのあいさつも。

会は終始和やかな雰囲気にもまれ、オカリナ演奏や校歌の大合唱、そして最後には全員参加の笑いヨガでにこやかな会場をあとに。

ブックレット シリーズ 萩ものがたり

申し込み 一般社団法人 萩ものがたり事務局
☎ 0838・25・3233



41 茶陶萩
— その伝統と革新性 —

石崎泰之（山口県立萩美術館・浦上記念館 学芸専門監） 620円
茶道具として名声を博してきた萩焼は、慶長9年（1604）、毛利輝元が萩に入府後、御用窯として開かれたのを始まりとする。しかし、萩焼茶碗の茶道具としての名声が当初から確立していたわけではない。
この「萩茶陶」の評価がどのように高まり、近代以降その伝統性をいかに獲得して来たかを、萩焼400年の歴史に見る。



42 高杉晋作と諫早生
— 「正義派」対「俗論党」秘話 —

一坂太郎（萩博物館特別学芸員） 620円
幕末、萩藩では「正義派」対「俗論党」の骨肉の争いが繰り広げられた。吉田松陰の門下生で高杉晋作の従兄である諫早生二は「俗論党」の幹部となり、長州征伐軍に恭順謝罪することで未曾有の国難を乗り越えようとする。
高杉晋作は「俗論党」打倒を叫び、挙兵した。かれらの脳裏をよぎったものは何か。歴史の荒波に翻弄されながらも、それでも志を貫こうとした武士たちの生きざま。

懐かしい萩の風景が
文学作品の中に登場

「萩のまち文学散歩」 発売中!



「歴史のまち萩」は「文学のまち」でもあります。作家たちが綴った萩の作品をまとめた「萩のまち文学散歩」が発行されました。
作家たちの感性に触れながら、文学という新しい角度から、萩の魅力が再発見できます。
▽内容 萩ゆかりの文学作品の紹介と現地散策の案内、観光情報やマップを掲載（文学者等59人、参考文献70冊）、A5版

ラー35ページ
▽定価 300円（税込）
▽販売所 萩博物館ミュージアムショップ（電話での注文・配達可）
▽編集 萩図書館「文学散歩」制作委員会
★3名様にプレゼント
■問い合わせ
萩市まちじゅう博物館推進課内
萩まちじゅう博物館出版委員会
(0838・25・3290)



阿武町 「東京ふるさと阿武町会」創立大会を開催

首都圏在住の阿武町出身者で組織する初めての同郷会「東京ふるさと阿武町会」の創立大会が、6月21日、東京都港区のシーサイドホテル芝弥生で開催されました。これは町外在住者にもふるさと阿武町を応援していただきたいと、町のサポート町民組織化事業により、首都圏での阿武町出身者の同郷会設立を東京指月会事務局長の三浦孝夫さん（奈古出身）に相談。萩高、萩商工高、萩光塩学院の同窓会の阿武町出身者や広報あぶの有料購読者など150人に呼びかけ、47人の参加がありました。総会では会長に福賀出身で株式会社東京アートの代表取締役会長の三木正市さんが就任し、「郷里を離れてそれぞれの道を歩いて来た人たちが、阿武町出身という縁で一つにつながる事ができました」とあいさつ。中村秀明町長から「これからもふるさと阿武町をいろいろな形で応援してください」と祝辞があり、参加者の自己紹介や近況報告のほか、4月にリニューアルオープンした道の駅阿武町の紹介映像の上映がありました。懇親会では阿武町特産品が当たるビンゴゲームがあり、締めくくりに3地区の出身中学の校歌を斉唱するなど大いに盛り上がりました。

東京ふるさと阿武町会は、阿武町出身者だけでなく広く阿武町を応援していただける方もサポートメンバーとしており、当日は農林水産省職員で、昨年、農事組合法人「うもれ木の郷」に3カ月間ホームステイされた河合智之さんと、萩ふるさと大使で株式会社コスモピア代表の田子みどりさんも、阿武町を応援したいと駆けつけました。来年も6月20日「シーサイドホテル芝弥生」で開催されます。
(問) 阿武町役場総務課
(08388・2・3111)

情報アラカルト

北海道地区

■岡田泰 作陶展

8月27日(水)～9月1日(月)
北海道札幌市白石区菊水上町1条
1丁目24・12
インテリアアークア
(011・832・1933)

関東地区

■東京指月会

関東地区の萩高同窓会。
10月18日(土) 午後2時30分～
東京都千代田区丸の内(東京駅丸の内北口)
日本工業倶楽部
(090・7264・6954) 三浦

■Koto&Shakuhachi Duo conceit

萩出身の現代音楽作曲家 山本和智の曲が演奏されます。
7月12日(土) 午後7時～
入場料 2000円
東京都豊島区南大塚1・49・2
ハイムデルムンド103 音楽堂
anoano (JR山手線大塚駅南改札
下車徒歩5分)
(03・6273・7023)

■せたがやふるさと区民まつり

萩市から岸田商会のちよんまげ
ビールや忠小兵衛かまぼこの揚げ

かまぼこ等が販売されます。

8月2日(土)～3日(日) 午前
11時～午後9時

東京都世田谷区上用賀2・1・1
JRA馬事公苑

■東京サンケイビル夏祭り2014
4「山口県物産展」

萩の物産が販売されます。
8月4日(月)～5日(火)

東京都千代田区大手町1・7・2
東京サンケイビル地下2階

■萩ガラス特撰展示会

8月20日(水)～9月2日(火)
神奈川県相模原市南区相模大野4
・4・3 伊勢丹相模原店5F
(042・740・1111)

■家具インテリアフェスティバル

タケ・クリエイト・ハギの萩の
竹を使った製品や Take-REBIR
T(エリ)パースプロジェクト伊勢谷
友介代表とのコラボ商品)の商品
が展示販売されます。
8月22日(金)～24日(日)
神奈川県横浜市西区高島2・18・
1 ところ横浜店
(045・465・2111)

中国地区

■西村不可止 個展

萩市紫福出身で広島在住の油絵
画家・西村不可止の作品を展示。
7月31日(木) まで

広島県安芸高田市八千代町勝田
494・7
八千代の丘美術館A棟
(0826・52・3050)

■山口の職人たち

山口県の職人8人によるグルー
プ展。内村幹雄(陶芸)、上田豊
治(切り絵)の作品は、7月9日
～15日に展示。
7月9日(水)～21日(月・祝)

広島県広島市西区井口明神1・16
・1 アルパーク天満屋
(082・501・1111)

■山口伝統工芸展選抜展

野坂康起、波多野善三、岡田裕
松尾藻風、波多野英生、野坂和佐
の作品が展示されます。
7月29日(火)～8月4日(月)
広島県広島市中区基町6・27
ところ広島店
(082・225・2111)

九州地区

■九州指月会

九州地区の萩高同窓会。
9月14日(日) 正午～
福岡県福岡市大名2・6・60
西鉄ランドホテル
(093・201・6303) 廣瀬

萩市関係

■萩高同窓会八八会

萩高指月会の本部総会。今年の
引受期は51期(平成11年卒)。
8月8日(金) 午後7時～

萩陶芸家協会展「伝統から革新へ」 今を生きる萩の作家たち

8月9日(土)～17日(日)
ホテル椿山荘東京3階
(東京都文京区関口2・10・8)

萩ゆかりのホテル椿山荘東京
で初めての萩陶芸家協会展。伝
統の茶陶や花器、オブジェなど、
萩陶芸家協会加盟作家55人の伝
統と革新が共存する作品を一堂
に展示。

○親子萩焼陶芸体験教室(子ど
もと参加する食事付きプラン)
▽とき 8月9日(土)～16日

■萩高校体育館

(0838・22・0076) 井町

■萩光塩学院同窓会本部総会

萩光塩学院小中高の合同総会。
8月10日(日) 午後6時30分～
千春楽
(0838・22・0782)

■萩高ニッパチ会還暦記念同窓会

昭和28年生まれ萩高校卒業生の
同窓会。
8月16日(土) 午後6時～
萩本陣
(0838・22・3111) 室田

■山口県現代工芸美術展

吉賀将夫など山口県在住の現代
工芸作家の陶芸などを展示。
9月28日(日) まで 午前9時～
午後5時

■萩市椿東426・1

吉賀大眉記念館
(0838・26・5180)

(土) 午前11時～午後2時
▽料金 大人6200円、小学
生3100円
▽予約 ホテル椿山荘東京
(03・3943・1140)

(問) 萩市商工振興・企業誘致
推進課内萩陶芸家協会
(0838・25・3638)

■大屋窯の器と濱中孝子

7月20日(日)～27日(日)
大屋窯の器や濱中孝子のジュエ
リーが展示販売されます。
山口市後河原121
ギャラリィラ・セーヌ
(0833・922・4009)

■金谷天満宮「幽玄の世界」

金谷天満宮にある燈籠のおぼろ
げな灯火に照らされた参道を、親
子一緒に手提げ提灯で歩いてみま
せんか。神社のお宝公開やミニコ
ンサート「萩の四季」など。
8月13日(水) 午後7時～9時30
分
椿3030・1 金谷天満宮
(0838・22・7328)

■山川哲ベストアルバム「おいでませ山口県へ」

山口県出身の歌手 山川哲のベ
ストアルバムに、萩市出身の作

曲家中村一隆(萩高昭和41年卒)が作曲した「おいでませ山口県へ」が収録されています。
 価格 2500円(税込)

阿武町関係

■長岡あゆみ Piano Trio SUMMER CONCERT
 8月24日(日)午後2時〜
 一般2500円、学生1500円、小学生以下無料(当日500円増)
 阿武町町民センター文化ホール
 (問)長岡あゆみコンサート実行委員会(080・8231・1462) 長岡

出版情報

■高杉晋作と長州 一坂太郎
 上海渡航・奇兵隊創設・志半ば

新規(再)加入会員

古屋芳江 (萩市)
 大津繁美 (萩市)
 田中アキコ (萩市)
 吉中勝 (萩市)
 村山省己 (東京都町田市)
 國光哲也 (東京都江東区)
 岩本元昭 (萩市)
 澄川益代 (神奈川県大和市)
 村野忠男 (神奈川県鎌倉市)
 田中豊 (東京都江戸川区)
 吉武千代子 (萩市)
 佐伯傳治 (萩市)
 村上歌子 (宇部市)
 原田敏明 (京都府京都市)

の死。攘夷運動のカリスマの実像に迫る。
 価格 2000円
 発行 吉川弘文館

■吉田松陰と妹文の青春

幕末の動乱を生きた、大河ドラマ「花燃ゆ」の主人公・文と松陰兄妹の生涯を追う。
 価格 880円(税抜)
 発行 洋泉社

■「OISHI」第1号(2014年4月発行)

シンガポールで発行されているフリーペーパー。萩の風景、人、食、土産などが掲載されています。発行は、萩市出身でメディアジャパン社長・内藤剛志さん(シンガポール在住)。ホームページの電子ブックでも見ることができます。
http://www.mediatjapan.sg/ebook/oishi/issue_001/

西村秀美 (広島県広島市)
 堀文俊 (広島県広島市)
 三好博信 (広島県広島市)
 田村輝女 (下関市)
 美原喜大 (萩市)
 伊藤潤一郎 (神奈川県横浜市)
 中村真吾 (茨城県牛久市)
 山根香奈枝 (広島県広島市)
 松崎修子 (広島県広島市)
 福永保夫 (広島県広島市)
 高木千嘉子 (愛知県春日井市)
 吉岡正博 (愛知県安城市)
 藤田路乃 (萩市)
 (4月25日〜6月24日) 27人



150th ANNIVERSARY

萩・明治維新150年記念事業

元治元年(1864)に起こった、禁門の変・長州戦争・晋作拳兵から今年で150年の節目を迎えます。「幕末・維新の萩物語」を語り広め、次代に語り継ぐため、シンポジウムや講演会、イベント等を開催します。

もともと次代を切り拓いた萩の志士達の原動力〜
 ▼講師 松本健一(麗澤大学教授)
 ▼第一部:パネルディスカッション
 ▼テーマ 「追いつめられた萩藩・苦難の時代」▼パネリスト 松本健一、海原徹(京都大学名誉教授)、三宅紹宣(広島大学大学院教授)、▼コーディネーター 野村興兒(萩市長)

30分〜3時
 ■ところ 萩博物館講座室
 ■講師 一坂太郎
 ■問い合わせ 萩市企画政策課 (08338・253569)

◆関連イベント

プロジェクト「長州おはぎ」
 幕末に京都で流行したと伝わる長州おはぎの復活に取り組み、市内のイベント等でもPR。

◆記念シンポジウム

■とき 7月19日(土) 午後1時30分〜4時
 ■ところ 萩市民館大ホール
 ■第一部:記念講演
 ▼演題 「現代から明治維新をひ

◆講演会「四国艦隊下関砲撃事件と高杉晋作」

■とき 8月5日(火) 午後1時
 ■ところ 市内各所

■「週刊トラベルジャーナル」6月9日号

ツリーズムビジネス専門誌。ヨルダンの観光開発のモデルとして、「萩まちじゅう博物館」の取り組みを紹介。
 価格 648円(税込)
 発行 トラベルジャーナル

プレゼント

①「楳取素彦伝」を2名様
 ②「萩のまち文学散歩」を3名様
 ■応募方法 ハガキに品名、住所、氏名、電話番号、近況等を明記のうえ、萩ネットワーク協会プレゼント係まで。7月20日(消印有効)。

産業遺産国際会議

平成27年の世界文化遺産の登録を目指している「明治日本の産業革命遺産」。萩市は5つの構成資産を有しています。

会議では産業遺産の保全についての取り組みを紹介しながら、産業的景観や資産の保全などを議論します。

■日程

- 7月14日(月)
 - ・開会式・基調講演 10時〜12時
 - ・分科会 13時30分〜17時45分
 - ・レセプション 18時30分〜20時30分
- 7月15日(火)
 - 分科会 10時〜17時20分

■ところ ホテルオークラ東京(東京都港区虎ノ門2-10-4)

■参加料 開会式・基調講演 無料
 分科会 1万円、レセプション 6,000円

■主催 内閣官房、「九州・山口の近代化産業遺産群」世界遺産登録推進協議会、一般財団法人産業遺産国民会議

ホームページ(<http://www.congre.co.jp/ICIH2014/>)
 (問)産業遺産国民会議事務局(03・3357・6210)



イベントカレンダー

萩市観光協会 ☎0838・25・1750

- 7月6日(日) 9:30~13:00
◇萩の瀬つきあじ祭り
山口県漁協萩地方卸売市場、道の駅「萩シーマート」
- 7月27日(日) 9:30~15:00
◇ひまわりロードフェスタ
むつみ・ひまわりロード
- 7月28日(月) 20:00~
◇須佐湾大花火大会
須佐漁港
- 8月1日(金)~3日(日)
◇萩夏まつり
住吉神社・吉田町ほか
- 8月1日(金) 20:00~
◇萩・日本海大花火大会
菊ヶ浜海水浴場
- 8月13日(水) 19:30~22:00
◇萩・万灯会 (迎え火)
大照院
- 8月25日(月) 17:00~
◇たまがわ夏まつり
山口県漁協江崎支店前



山口県無形民俗文化財「お船謡」



萩夏まつり

1日目の豪快な花火大会を皮切りに3日間にわたり盛り上がります。2日目は市民総踊り「ヨイショコショ」パレードやよさこいなど多くの市民が参加。3日目は「のんた大提灯パレード」、「踊り車」、「住吉神輿」、そして山口県無形民俗文化財に指定されている「お船謡」が会場を練り歩きます。

萩・日本海大花火大会

約7000発の色鮮やかな花火が日本海の夜空に舞い上がります。尺玉や1000連発打ち上げ花火など、まわりに障害物のない海岸線から見る花火は大迫力です。



菊ヶ浜海水浴場



ひまわりロード

萩・万灯会

萩の夏の風物詩である「萩・万灯会」は、萩藩主毛利家の菩提寺である大照院と東光寺を舞台に行われます。毛利氏の菩提を弔うため、13日(迎え火)は大照院で、15日(送り火)は東光寺で、それぞれ約500基を超える石灯籠に火を灯し、幻想的な世界を作り出しています。



大照院「迎え火」

山口県立萩美術館・浦上記念館だより

☎0838・24・2400

やきものって何ダ?

一陶芸美術館8館の名品に学ぶ一

7月5日(木)

8月24日(日)

やきものがどのように作られたのか、どのように使われたのか、やきもので何を表現したのかなどを全国の陶芸を専門とする博物館、美術館8館の名品を通して紹介。縄文土器からいわゆる人間国宝の作品まで一堂に展覧します。

■観覧料 一般800円、70歳以上の方・学生600円、18歳以下無料

■休館日 月曜日

(7月21日、9月15日、22日は開館)

有田・柿右衛門様式
色絵花鳥文六角壺(1対)
佐賀県立九州陶磁文化館蔵



上方の浮世絵 9月9日(火)~10月13日(月・祝)

大阪・京都で版行された、容姿を美化せずありのままに描いた役者絵などひとクセある上方浮世絵が、40年ぶりに大集合します。

萩博物館だより

☎0838・25・6447

最強昆虫列伝

カブトムシ VS なぞの昆虫戦士たち

7月5日(木)

9月7日(日)

「最強」の昆虫といえば、カブトムシ! …いや、そうとも言い切れない。力や技、意外な戦術を繰り出す昆虫戦士たちがまだまだたくさんいる! 彼らの驚くべき術とは? 真の「強さ」とは? 昆虫たちの知られざる真実にせまる、夏休みの親子連れ向けのストーリー仕立ての展示会。

■観覧料 大人510円、

高校・大学生310円、

小・中学生100円

◎年中無休

ヘラクレス・
リッキー・
ブルー



ギラファノコギリクワガタ

描かれた幕末の萩藩

9月20日(土)~11月24日(月・祝)

幕末期の萩の情景や人々の様子のほか、禁門の変や下関戦争などを絵画史料や絵図史料でたどる。